

ホントの パッシブ ハウスの 話を しよう

講演&交流会



Ludwig Rongen
ルードヴィヒ・ロンゲン

1953年生まれ。
建築家。都市計画家。
パッシブハウス研究所
公認デザイナー。
パッシブハウス認定士。

略歴：1980年 アーヘン専門大学卒業。
(専攻：都市計画) / 1982年 自身の事務所
「RONGEN ARCHITECTS GMBH」を
設立。/ 1987年 アーヘン工科大学卒業。
(専攻：建築学) / 1992年 エアフルト専門
大学建築学部教授に就任。/ 2004年
同大学建築学部長。中国成都市の二つの
大学(四川大学と西南交通大学)にて客員
教授。/ 2008年 エアフルト専門大学に、
パッシブハウス専門の修士課程を設立。
自身も新築改修問わず、パッシブハウス
の建築を多数デザイン。パッシブハウス
関連の書籍多数発行。パッシブハウス
研究所のファイト博士と協同で、
パッシブハウスの普及に尽力している。
現在、中国にて、「森鷹窓業パッシブ工場」
(ハルビン市)や「パッシブハウス技術体験
センター」(青島市)など、大規模パッシブ
ハウスのプロジェクトを手掛けている。

パッシブハウス設計の長いキャリアを持ち、ドイツ国内のパッシブハウスの認定機関でもある建築家、ルードヴィヒ・ロンゲン氏の講演 + 交流会を行います。近年、中国でのパッシブハウス認定の第1号物件も担当されています。

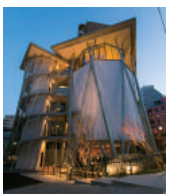
今回の来日は、5月19日よりエアフルト大学の授業の一環として建築学生30~40名と、学生が主体となって選んだ東京近郊の有名な近代建築をめくり、5月26日より京都の伝統建築を見学予定です。

本講演会開催日は、東京滞在最終日。日本のカッコイイ近代建築の欠落した温熱性能に愕然としている頃かもしれません...。同行して来日する学生は日本の大学でいうと4年生から大学院生のレベルです。ロンゲン先生+学生代表数名を交流会にお招きしたいと思います。

※同日午後は東京大学にて学生間交流が行われる予定です。(詳細は決まり次第お知らせいたします)是非若手の建築家の皆さんの参加をお待ちしております！



森みわ
パッシブハウス・ジャパン代表理事
ファシリテーター



東長寺
檀信徒会館 文由閣
会場



時間 : 2016年 5月25日(水)
17:00~20:00

アクセス : 東京メトロ丸ノ内線「四谷三丁目」
2番出口より 徒歩8分

場所 : 東京都新宿区四谷 4-24-3

参加費 : 4,000円(前売り) 5,000円(当日)
ロンゲン氏講演の後、交流会があります
※飲食費込み。飲み放題付き！

定員 : 先着50名

主催 : パッシブハウス・ジャパン

申込先 : <http://passivehouse-japan.org>

問合せ先 : admin@passivehouse-japan.org

お申し込み
QRコード



<http://j.mp/1TQ2RGY>